

Bulletin

The Lions Times

District 335-C

9・10

2005
No.490

国際会長テーマ

〔飛躍への情熱〕 Ashok Mehta

今月の特集

- 第1回キャビネット会議開催さる
- 献血・聴覚障害者福祉委員長会議 全Rにて開催さる



画題 「明日も晴れる」 明日香村の棚田 檀原ライオンズクラブ提供

アクティビティスローガン「高い志と情熱をもって We Serve」
ガバナーテーマ「行動するライオン」—希望と誇りと信念をもって—

株式会社 **たづアート**
画 廊 た づ

日本画・洋画・一般美術品 常設 並 買入
DNAオークション取次

〒605-0037 京都市東山区三条通神宮道西入西町138-1
たづアートプラザ1F

TEL (075) 771-8225(代) FAX (075) 771-1004

営業時間 AM10:00~PM6:00 日・祝日定休

HP: <http://www13.plala.or.jp/tazuart/>

下記のお問い合わせ、詳しい資料ご入用の際は、(株)たづアートへご連絡下さいませ。

ご担当中の案件において美術品の評価に
お困りの際は、ぜひご相談ください。

— 遺産相続・財産処分 —



新世紀にふさわしい開かれたオークションをプロデュース

株式会社 ディスカバリー ナショナル オークション

DISCOVERY NATIONAL AUCTION

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目7番地3号 築地マインビル5階 Tel:03-5148-2188

<http://www.d-n-a.co.jp/>

L森井士朗 (京都洛東LC)



本 店 滋賀県近江八幡市中村町22-13

☎0748(33)1151(代) FAX0748(34)8340

L山本傳一 (近江八幡LC)



ライオンズクラブ国際協会
335-C地区ガバナー

山田 昌次



GOVERNOR

資質（クオリティ）の向上をめざして

香港の国際大会も終わり、いよいよ2005～2006年度の公式訪問をはじめ、ライオンズの活動が始まりました。アシヨク・メータ国際会長はテーマに「飛躍への情熱」(Passion to excel)を掲げられ、今年の国際プログラムの目標は世界中のライオンズが情熱を燃やしつづけ、飛躍への情熱という一つの使命のもとで一致団結することである」と説いておられます。

私はメータ国際会長の提唱される「情熱」をふまえ、スローガンとして“高い志と情熱をもって We serve”を掲げて活動して参ります。高い志と資質の向上をめざして、本年

一、会員増強（目標として五％の増強をめざし、クラブの資質の向上をはかる。）

一、CSF II（視力ファーストIIキャンペーン 発展途上国の目の病気や失明に苦しむ人々を支援する運動）

一、献血運動（毎年、献血の量が不足している。）

一、青少年の健全育成（日本の伝統的美風の伝承と生活スタイルの改善）

一、都市のヒートアイランド現象の防止と景観保全

一、地球の温暖化防止の取り組み（京都議定書や砂漠の緑化など）

以上、六点を重要奉仕活動として推進していきたいと考えていますので、どうかご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

それでは又、十月に開催される仙台での東洋東南アジアフォーラム（Oseal-Forum）でお目にかかれまことを楽しみにしています。

「行動するライオン」 希望と誇りと信念をもって



Cabinet

「愛の贈りもの」を届けることのできる喜び

「愛の贈りもの」を届ける仕事、そのために設立されたアイバンクが今では全国に53ヶ所あります。

これまでに不幸にして光を失われた人たちが、「青い空」「美しい花」そして「愛する人々の顔」を再び見ることできた喜び、この喜びを私たち支援団体であるアイバンク愛の光基金管理会も共有して参りました。

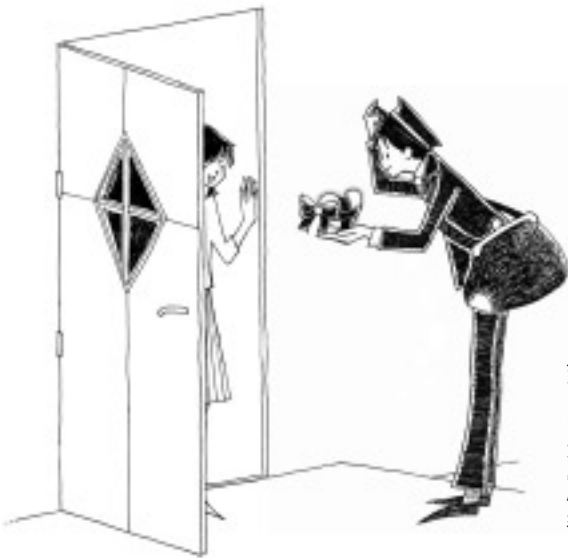
けれども「愛の贈りもの」は畑で育てたり、工場で作ったりしてできるものではありません。

善意の人たちの「献眼」という崇高な奉仕に頼るしか方法はありません。

人に与えられた五感の中でも、「見える」ことから得られる情報が極めて大切だと言われています。

光を失った人たちに「愛の贈りもの」を届けるための努力を私たちはこれからも続けて参ります。

(理事長 大島康男)



見えるよろこびを… アイバンクへ



現在、角膜疾患のための視覚障害者は、約4万8千人。そして、5千人以上の方が、角膜移植の順番を待っています。しかし、移植までには平均3～4年待たなければなりません。

一人でも多くの方に見えるよろこびを取り戻していただくために、アイバンクへの登録を！

近視、乱視、白内障の方でも献眼可能です。また、年齢制限もありません。

○ 献眼登録のお問い合わせは、最寄りのアイバンクへ。

京都府立医科大学附属病院眼科銀行

〒602-0841 京都市上京区河原町通り広小路上ル堀井町465

☎075-251-5235

(財)滋賀県健康づくり財団 腎・アイバンクセンター

〒520-0801 大津市におの浜4-4-5

☎077-525-1308

(財)体質研究会アイバンク

〒606-8183 京都市左京区田中門前町103-5 バストゥールビル5F

☎075-702-0824

(財)奈良県アイバンク

〒634-0813 奈良県橿原市四条町840 奈良県立医科大学付属病院眼科内

☎0744-22-3051

● 献眼登録及び募金のお問い合わせ、ご意見は

アイバンク愛の光基金管理会 ☎075-361-5763

京都市下京区御幸町高辻角(河道屋倅松庵ビル3F) FAX.075-361-5935



ライオンズクラブ国際協会335-C地区では、全クラブをあげて「アイバンク愛の光基金管理会」の献眼運動を支援しています。



愛地球博「ライオンズこども万博デー」に参加して

● 日時・7月26日(火)



7月26日(火)、心配しておりました通り台風が接近し、前日から警報が出たらどうするかと言う問い合わせ等で波乱含みの「ライオンズこども万博デー」当日。子供350名大人45名が参加して5月より計画し始めた子供達を対象にするのかを含め会議を重ねて、中学生、養護施設の小中学生、地域の少年補導組織等あらゆるところに声をかけたところすぐに参加者が集まりました。責任者とのオリエンテーションをリーガロイヤルH京都で開催し、やっと迎えた当日が台風接近でした。しかしみんな元気に早朝より集合してバスに乗り込みましたが、添乗員さんから警報が出ると3時で終了とのことでした。到着して広場で「米村でんじろう」の面白化学実験その他の楽しいアトラクションが終わる頃、みんな楽しんでお弁当を食べ終えたお昼過ぎから台風がそれ始め、かえって入場者も少なく涼しくパビリオンを回れました。帰りには子供達みんなが笑顔で「ありがとう。たのしかったわ」とお礼の言葉の中無事帰ってきました。けが人も病人も中止もなく本日に楽しい一日でした。最後にアクティビティに大変ご協力いただき有難うございました。青少年指導・ライオンクエスト委員長 大岩英雄

ライオンズクラブ国際協会335-C地区

335-C地区YE委員会より 委員会主催来日学生歓迎会

日時・7月25日(月) リーガロイヤルホテル京都

京都、滋賀、奈良で構成している335-C地区のYE委員長L川勝文男は、7月25日リーガロイヤルホテル京都において、すでに来日している夏期交換学生(YE-Youth Exchange青少年交換)を招いて盛大に歓迎会を催した。委員長以下9名の副委員長で地区YE委員会が構成され123LE(クラブ)より選出されています。山田ガバナ、八島副地区ガバナ、山科キャビネット幹事、村上キャビネット会計のライオン諸氏のご出席を得ました。そして来日学生5名、ホストファミリー10ファミリーをお招きしました。定刻になり針田副委員長の司会に始まり阪口副委員長の来日学生の紹介、山田ガバナ、川勝YE委員長の挨拶、辻田・細江両副委員長からのプレゼント、若柳櫻香さんの日本舞踊を奏しんだのち、L山科幹事のお茶で乾杯して楽しいパーティが始まり、来日学生はおおよろこび、来日学生の日本語での上手なスピーチが始まりました。その模様を多田副委員長カメラマンが捕らえています。楽しい時も早や過ぎて、YE宮川副委員長の閉会の言葉で歓迎会は無事終了した。YE委員会はこれからがおおいそがしですが、川勝委員長をみんなで助けて頑張る決意です。尚、当YEでは冬期YE生を募集しています。派遣国はアメリカ、ニュージーランド、オーストラリア、他で約3週間位、2005年12月からです。お気軽に応募下さい。YEライオンズが安全・安心です。準備は今から。

YE副委員長 酒井 宏



第一回335複合地区 ガバナー協議会

日時・7月26日(火) リーガロイヤルホテル大阪

第一回335複合地区ガバナー協議会がリーガロイヤルホテル大阪で開催されました。335-B地区佐藤徹キャビネット幹事の司会と出席者紹介で開会し、松田毅協議会議長のご挨拶があり、つづいて栢森新治国際理事会アポイント、福井正憲元国際理事、亀井良次元国際理事、米島忍元国際理事の四氏からご挨拶をいただきました。L栢森、L福井はともに視力ファーストの重要性を訴えられ、世界の国々の特に子供たちの救済を熱くお話しになりました。又、L亀井、L米島の両氏はメンバー数の減少について語られ、具体的な数字を示しながら、このピンチを会員相互の協力で会員増強めざして努力し、のりきっていく事が大切だと語られました。

議事では、その他の項で岸本PR情報委員長より、長い間複合地区で活動してきたイアーバンクが解散したが、その資産約1億7千5百万円が残った。その為NP

O法人をたちあげ、335複合地区で有効に活用していきたい旨のお話がありました。その後、懇親会にはい

り、各委員会が一つのテーブルを囲み、それぞれの顔合わせと、本年度の事業についての話し合い等、和やかな時間の経過のなかに散会しました。

地区PR・情報・IT委員長

石黒郁男



レオ・クラブ

指導・育成推進会議報告

日時・8月1日(月) リーガロイヤルホテル京都

本年度第一回レオ・ライオネス委員会担当のレオクラブ指導育成推進会議がリーガロイヤルホテルにて開催されました。当日の会議の様子を報告させて頂きます。

地区ガバナ
L山田、幹事
L山科、会計
L村上に出席を賜り、ガバナより挨拶を戴いた後、レオクラブ



ブに関係する3名のクラブメンバーの方々より、今までの事例発表及び現場報告と学校・園レオクラブ

結成の様子などの説明発表が行われました。

5分間の休憩の後、2つの分科会に分かれて、活発な意見交換が行われました。①分科会は、学校・園レオクラブ関係のスポンサークラブ、②分科会は従来のレオクラブ関係のスポンサークラブです。

いずれも約1時間強の時間では問題提議の解決に至らず、再度開催の要望が多く出ました。近々にレオ・クラブ指導・育成推進会議を開く様に致します。

追記 各クラブ様にはお願いですが、レオ委員会(担当委員会)顧問制度を設けて頂き、各クラブとの縦横の繋がりを密に致したいとの要望がありました。再度ご案内を致しますので、ご協力をお願い致します。

レオ・ライオネス委員会委員長 川嶋利春



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

1R～5R献血・聴覚障害者福祉委員長会議

●日時・8月19日(金)14:00～16:00
リーガロイヤルホテル京都



古沢昭人委員長の挨拶で始まった1R～5R献血・聴覚障害者福祉委員長会議は、山田昌次ガバナーをはじめ109名の出席者を迎えてリーガロイヤルホテル京都にて行われました。

前年度献血協力ライオン並びに協力クラブへの表彰が、京都府赤十字血液センターから贈呈されました。また、山科キャビネット幹事から、イアーバンクからデフピープルへの移行及び支援アクトの説明がありました。



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

6R、7R献血・聴覚障害者福祉委員長会議

●日時・8月23日(火)14:00～16:00
ホテルニューサイチアネックス



去る8月23日(火)残暑厳しい中、6R、7Rの献血・聴覚障害者福祉委員長会議が、滋賀県健康福祉部医務課勝山参事や滋賀県赤十字血液センター職員を迎えて行われました。

古沢昭人委員長の開会の挨拶の後、八ッ副地区ガバナーより「当335-C地区の献血への奉仕が全日本的にもトップクラスである」というお話をし、頂き、今後共の更なる協力を誓いました。

滋賀県や赤十字血液センターの方のご挨拶や講演を頂き、現況としては10代の献血が全国的に低いので、積極的な参加をお願いするのことでした。

なお、滋賀県赤十字血液センター所長より、高島ライオンズクラブが14クラブの代表として、感謝状を受けました。



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

8R、9R献血・聴覚障害者福祉委員長会議

●日時・8月25日(木)14:00～16:00
奈良市飛鳥荘



吉村岩雄ライオン(副委員長)の司会のもと、猿沢池畔飛鳥荘にて39名の出席を迎えて8R、9R献血・聴覚障害者福祉委員長会議が開催されました。古沢委員長の挨拶の後、八ッ副地区ガバナーのドクターとしての経験からの献血のお話と、ライオンズクラブが現在の献血という制度の確立に協力してきたというお話を聞きました。

なお、奈良県赤十字血液センターより感謝状を頂きました。代表として前地区献血イアーバンク委員南忠治ライオンと奈良セントラルライオンズクラブに贈呈されました。



全クラブPR情報IT委員長会議

●日時・8月8日(月)14:00 リーガロイヤルホテル京都

8月8日(月)14:00よりリーガロイヤルホテル京都において、335-C地区全クラブPR情報IT委員長会議が約200名の参加で盛大に開催されました。一盛副委員長の司会で、先ず服部副委員長から出席来賓の紹介があり、石黒委員長の開会挨拶、つづいて来賓を代表されて八島副地区ガバナーより、所用で欠席された山田ガバナーの方針の伝達、IT化の継続等についての要請のご挨拶をいただきました。その後、森副委員長によ

模様等興味深いスピーチでした。本会の最後に「IT化について」のテーマで、杉山副委員長より昨年度より懸案になっておりましたIT化問題と、現在のキャビネットの状態を含めてハード面、ソフト面、各部門についての実に理解しやすい説明に、皆様にも充分納得いただけたと思います。その後活発な質疑応答があり無事散会となりました。



全クラブ環境保全セミナー

●日時・8月30日(火) リーガロイヤルホテル京都



以下のことが考えられる。

自然エネルギーの活用
太陽光、風力、バイオマス等
乗用車の利用を減らし公共交通機関の利用を高める。

パーク&ライド

新型路面電車

コミュニティバス

自転車の利用

家庭からの二酸化炭素排出削減 電化製品

の台数削減

エネルギー効率のよい機器

税制

炭素税の導入

山田ガバナーの「環境が生物の身体的・精神的成長にいかにも多大な影響を与えるかを認識し、ライオンズとして如何に対応するべきかを考えていただきたい」との挨拶があり、講演会がはじまりました。

地球の温暖化は、生態系への被害、海面上昇、異常気象の多発、水資源の減少または過度の集中等による農作物への被害、建物の倒壊など、経済的にも大きな被害を与える。これは温暖化の原因物質である二酸化炭素の排出量を減らしたとしても二酸化炭素の濃度が安定するまでには数百年かかり、今対策がこなわれても悪影響はしばらく増大しつづける性質をもっている。一刻もはやい対策が必要である。二酸化炭素を削減する対策として

以上、浅岡先生のお話をお聞きし、環境問題は家庭から、地区、都市、国家ひいては宇宙にまで連続する問題としてとらえ総合的に対処しなければならぬ問題であり、しかも一刻も早い対応が必要であることを痛感致しました。

近江守山ライオンズクラブ

クラブだより

献血アクト・19年連続 100万ml達成！

5月28日(土)

平成17年5月28日(土)午前11時ショッピングセンター丸善の献血会場は、山田守山市長、各社報道の方々、当クラブの山中会長、島田幹事、献血委員会のメンバー、村田献血委員長、プロフェッショナルL藤井を始め、100万ml達成を見届けようと、多くの人々が賑わった。100万mlピッタリ賞、前後賞3名に、会長より本日売り出されたばかりの守山メロンが手渡された。市長のねぎらいと、感謝の言葉の後、一同写真に納まった。

さて、献血は近江守山ライオンズクラブのお家芸的アクティビティであるが、一口に、19年連続と言うが、守山市民に匹敵する7万人の方々の献血を頂いた事になる。一年に50カ所に余る献血会場での奉仕なくしては達成し得ない。特に本年は、今迄になくヤコブ病の発生、企業のリストラ、花粉症等、献血を阻む障害に悩まされた。すべては献血委員会のメンバー始め、紹介カードによる家族従業員、知人の協力、そして忘れてはならないのは、血液センターへ足を運んで頂いた会員の方々の不屈の精神である。啓蒙と実践に明け暮れるこれからの1年。100万ml達成20周年に向けて、又新たな一日が始まる。

第一副会長 南井繁樹



京都華頂ライオンズクラブ

クラブだより

「貴方の小さな勇気が 子供達を救います」

今、児童虐待が社会の歪みの中で生まれた問題として憂慮されています。子供達はこんなにも苦しんでいる。虐待は子供達の心に深い傷跡を残す。子供達は後々まで残ります。子供達の明るい笑顔と未来を願って、私共のクラブでは今年度最大事業として、児童虐待防止に力を入れております。広く市民に意識を高めてもらおうと、一般公募のデザインによるポスターを制作。6月3日より30日迄の間、京都府役所前駅にて引渡し式を執り行い、又、公的機関にも多数配布致しました。尚、この制作に当たり、京都市児童相談所様のご承諾、京都新聞社会福祉事業団様の多大なご後援を得ております。



谷 誠

Vivid Activity of Clubs

野洲ライオンズクラブ

クラブだより

伝統のライオン旗引継式と 「さよなら例会」

6月22日(水)

第576回例会が6月22日開かれ、森宗三郎会長から次期田中清光会長に、伝統あるライオン旗の引継式が、会員やネスの見守る中で行われた。この日は「さよなら例会」で皆出席賞などアテンダス賞が贈られ、20人の会員が喜びの祝福を受けた。また会員委員会からは、最多スポンサー賞として、L南勇爾に記念品が贈呈されたあと、セレモニーが終了してから会員、ネスら41人の集まる中でゲストスピーチを兼ねて二代目森乃福郎の古典落語「手水廻し」の一席を聞く。師匠とL藤村洋一とは大学の同級生であり、高座をおりたあとの食事タイムにも同席、和やかな懇談のひとときが「さよなら例会」をもちあげていた。

広報委員長
辻 豊次



野洲ライオン旗の引き継ぎ式



アテンダス賞をうけた会員



森乃福郎寄席とかわった例会



京都うずら野ライオンズクラブ クラブだより

T・Tタイムとしての 行事を振り返って

- 今期もあと1か月で新しい7月の初例会を迎えます。
この1年、T・Tとして合計24回の例会に、T・Tタイムとしての行事を振り返って見ました。T・Tはクラブの会員に対して奉仕する役目です。そのために例会を楽しくするよう努力しました。唄・踊り・お話・マジック他、どのジャンルでも出来るよう、私は京都うずら野芸術大学を作って、その学長として各種の催しものに挑戦しました。
次の内容を紹介します。
1. 歌謡浪曲 俵屋玄蕃
 2. 海軍生活の話
 3. 少林寺拳法
 4. ライブショーの司会(タップダンス)
 5. 健康になるお笑いの話
 6. 小泉首相の漫談
 7. 祇園精舎
 8. 昭和の歌
 9. スパイダーマン他
 10. 三河万才
 11. 1日ガバナー
 12. 真赤な太陽

13. 新入会員 春の歌
 14. NHK放送おはよう日本出演
 15. 佐渡おけさの踊り
 16. 文字あそび
 17. 文明開化オッペケペー節
 18. ありがとう 23人の会長名
 19. 大正琴(演奏)
 20. おかめひょっとこ踊り
 21. 中国の踊り 七変化
 22. 風あげ
 23. きもの袴姿の小太刀
 24. 紙芝居
- 他、芸術大学の学長として、唄あり、踊りあり、お話ありで結構自分も楽しんだT・Tタイムでした。
新しく7月よりは又、趣きをかえさらに会員への奉仕に力を入れたと思います。

T・T 春田栄造

京都あさひライオンズクラブ クラブだより

小学生に依る盲導犬体験勉強会

6月28日(火) 京都市立待鳳小学校

昨年に続き本年も、京都市立待鳳小学校より盲導犬体験勉強会を行いたく、我がクラブへ協力依頼が有りました。昨年は生徒達には勿論の事、先生方にも大変御好評をいただき、本年も是非体験勉強会を行いたいとの事で、本年度早々のアクティビティーとして行いました。

待鳳小学校では、約80名(4年生)の生徒達が講堂に集まり、校長先生をはじめ5名の先生方と、関西盲導犬協会歩行指導員青木先生と盲導犬1頭に出席していただき、又我があさひライオンズクラブメンバー7名(L中川・L細江・L上坂・L久後・L今村・L大宮、そしてL後藤が1人で車椅子にて学校へ来られました)も共に勉強会を行いました。私達ライオンズクラブも社会奉仕について少し説明をさせていただき、その後青木先生より盲導犬の素晴らしさ、盲導犬の育成のあり方、そして盲導犬を必要とされる方々についての話が有りました。

まず、日本には視力障害者が39万人ほどおられる様で、盲導犬は日本では約1000頭弱、京都には15頭がいるそうです。盲導犬は、ドイツでシェパードが軍用犬として使われ、その後盲導犬として育成されたのが最初だそうです。現在日本では、①ラブラドル・レトリバー②ゴールデン・レトリバーが育成されています(外国ではシェパードも育成している様で

す)。盲導犬は、現在は世界で26カ国、アジアでは日本・韓国・台湾で育成されています。生徒達も講演後盲導犬に触れ、可愛さと忠実さに感心しておりました。生徒達も心の優しい人達に成っていただけます様、心から願っています。

又、来年もこの様な勉強会が引き続き開催できたらと、校長先生とお話をして終わらせていただきました。御参加頂きました会員の皆様には、御協力有難う御座いました。(L後藤が少しづつ回復され、非常に心強く、うれしく感じました。御参加有難う御座いました)

会長 大宮晴隆



高島ライオンズクラブ クラブだより

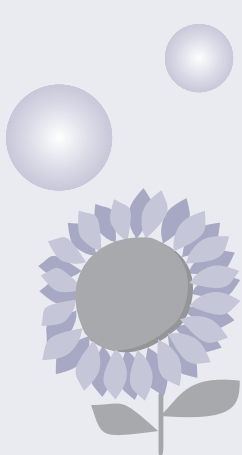
ひまわり畑の除草

7月8日(金)

7月8日(金)夕刻よりバイパス沿いの「花いっぱい運動」に協力して、梅雨空のなか、メンバーで、ひまわり畑の除草作業を行いました。

ぐんぐん大きくなって、梅雨が明けたら、黄色い花を咲かせて、走行中の皆さんの目を楽しませてほしいと思っています。

PR委員会



青少年を地域ぐるみで 福天健全育成大会開く

7月13日(水)

『社会を明るくする運動』期間にあわせ、13日に福知山市市民会館で第46回福天地方青少年健全育成大会がひらかれた。各種表彰、少年の主張に続き「青少年の笑顔と輝く目で満ちた明るい街づくりを、地域住民総ぐるみで推進する」との大会宣言をした。大会後は市民会館前から福知山駅まで、日新中学校吹奏楽部を先頭にパレードをして、市民にアピールした。

各種表彰では、善行少年として、昨年の台風23号災害で生徒・教員が泥まみれになって復旧ボランティアに励んだ大江高校を表彰。スポーツ指導者らを青少年健全育成活動推進者としてたたえた。

少年の主張では、下六人部小学校6年生の大西郁花さんが「つなごう！人の輪」と題して、学校で学年間交流の活動をした体験を話し、川合小学校の6年生たち6人が、1年生歓迎行事など『楽しい学校生活



活づくり」に取り組んでいることを紹介。三和中学3年の足立恵太君が、手を手術した際に励ましてくれた友達や周囲の人達への気持ちを『生命輝かせて』と題して発表した。

広報委員長
榎原哲夫

行動するボランティア団体に学ぶ

7月第2例会

7月20日(水) 京都醍醐プラザホテル

今期ガバナンスローガン「行動するライオン」——希望と誇りと信念をもって——のもと宇治LC7月第2例会の講演例会に「NPO緑の協力隊」関西澤井隊代表、澤井敏郎氏を招き、中国大陸における現在に至るまでの植林活動を講演。特に講演の中で中国政府の経済改革開放政策が経済を加速的に発展させ、そのことが地下資源、原生林の無計画な開発となり大規模な自然破壊へと繋がり、現在、人々の生活や健康を脅かす環境悪化は止めることができない状態になっている。このような自然破壊による砂漠化をより促進させる悪影響となり、砂漠化の問題だけでなく、全世界の環境に悪影響を与える状況になっている。このような砂漠化問題等、植林を中心とした砂漠緑化事業を推進することにより、一度



壊れた環境を取り戻す為の持続的な努力をする必要がある旨の内容で、我々が奉仕活動を実践する時、実態の把握、原因の探究、対策の決定、実行、結果の検討がいかに大切であるかを考える講演であった。

夏期YE来日学生一日ホスト

7月19日(火)



我がクラブは、同じアクトを数年続けております。今年は、来日学生の方々が少なかったのですが、例年の様にボーリングをして、古代友禅苑で体験友禅染め

のハンカチを持ち帰り、妙心寺にて精進料理をいただき、塔頭の春光院(当クラブメンバー宅)で立派なお茶室をお借りして、日本の学生達も一緒に、心温まるお茶会を開きました。日本文化や食べ物等、くつろいだ雰囲気の中、お話し合いが出来、ゆっくりに時間が過ぎて行きました。

日本文化にご招待する事も大切ですが、日本の文化や芸術を通じ、日本人の温もりや、優しさ、又たとえ国が変わろうと、人がゆえの失敗やジョークのお話におたがい顔を見合わせ、にっこり微笑む小さな温もりが忘れられない一日となりました。お互いを思い合う事こそ奉仕の原点ではないだろうか!と私は常に思っております。

YE委員長 館 義孝

台風7号の心配をよそに 早朝7時半から草刈り奉仕に汗

第二びわこ学園の広大な敷地を

7月27日(水)



作業開始前説明の上野幹事



高さ5メートルここは玄人で刈取り



より出動、「草刈り奉仕」に汗を流した。玄関前の迂回道路の山の斜面に生い茂る夏草や灌木は約2mにも及び、造園用の動力草刈機なども動員、4トンダンプカーへの積み込みも重機を使用して本格的な草刈り作業である。台風一過の晴天に恵まれた奉仕作業日中で、3時間余りの作業に尊い汗を流し、参加クラブ員も美しく見違えるようになった道路、玄関口に気持ちもすっきりとした。施設の山崎正策理事長の引き続いて開かれた例会の席上での感謝と喜びの言葉に、会員一同は満足そうな表情で聞き入っていた。

本年度最初の「奉仕例会」はかくして終わり、担当委員会もやれやれというところだった。

広報委員会委員長

辻 豊次

「みなつき献血」盛会に

7月23日(土)

7月23日、「あやべ水無月祭り」の日に実施される「あやべ献血推進協議会」主催の「みなつき献血」に協賛して多大な成果を挙げました。当日は早朝より綾部市保健福祉センターで、京都府赤十字血液センターの谷口重喜課長をゲストに招き「献血例会」を開催し、そのまま同センターで行われた献血に協力しました。前日までに地元メディアに掲載した広告、当日の街頭啓蒙ビラ配り等が効果を奏し、昨年より多い一四五名の協力を頂きました。

毎年開催される「みなつき献血」は、綾部ライオンズクラブの重要なアクティビティとして多くの市民に浸透、親しまれて活用されることを望み、この1年間市内各事業所にて行われる献血にメンバー全員で臨む予定です。



昨年より11人多い145人が協力
市保健福祉センターでは「水無月献血」

あやべ献血推進協議会 1年間経つていながら、上府知山半と血液センターに定期的に献血活動の場を設けています。今年も、市保健福祉センターで、みなつき献血の会場として、大勢に献血活動が呼びかけられました。

また、特に献血活動が盛んなのは、市保健福祉センターで、みなつき献血の会場として、大勢に献血活動が呼びかけられました。

みなつき献血にご協力を！

日時… 7月23日(土)
午前10時～午後3時

場所… 綾部市保健福祉センター
(JR綾部駅北口より東へ200m)

献血経験のある方は、献血手帳をお持ち下さい。

400mL献血標準		400mL献血奨励	
年齢	18歳～69歳※	年齢	17歳未満後、女性は15歳未満の同じ曜日から献血できます。
体重	男性とも50kg以上		
年間献血回数	男性3回 女性2回		

※65歳以上の献血については、献血される月の誕生日を要し、65～69歳の間に献血経験のある方、同じです。

ライオンズクラブは専任します

主催／あやべ献血推進協議会
京都府福知山赤十字血液センター 電話 27-6630

協賛／綾部ライオンズクラブ



3R3Z 6クラブ合同 Y E生広島研修旅行報告

8月1日(月)

2005年8月1日(月)に、毎年行われているズーン6クラブ合同のアクティビティである夏季Y E生を迎えて広島研修旅行が行われました。



今回は若干人数になりましたが、アメリカ・イタリア・台湾・フィラン・ドの学生が4名参加し、L奥佳也ズーンチエアパーソン始め地区役員・各クラブからのサポーターメンバーと共に早朝より新幹線に乗り一路広島へ。平和記念館や原爆ドーム等、Y E生は真剣に見学し、また同行していたY E生OB達と楽しく和やかに説明に聞き入っていました。少しづつでも日本との交流のお手伝いが出来たのでは：

毎年このアクティビティでズーンの6クラブが一つになり行動する事が、1年間のより一層の協力体制を創りだしています。

これからも素晴らしいY E事業の一環としての継続を誓い合いました。

会長 高山義則

納涼例会

鮎家の郷 斉藤利彦社長のスピーチ 大西瓜を当てる
会員レディーの名前当て——ユニークなビンゴゲーム

8月10日(水)



スピーチの斉藤社長（中央）



ス構想の一環として設置された東江州の

第579回例会は8月10日、市内湖岸の鮎家の郷、特別会場萩の間で同社々長の斉藤利彦氏を招いて開催。
この鮎家の郷は、旧中主町時代に斉藤社長が「琵琶湖が展望できる比叡と比良の山々を手にとる場所」に湖国一のレストラン・店舗づくりを目指して出店された」もの。当時バブルで湖国リゾート・ネットワーク

名所となっている。
夕陽の沈む湖を眺め、茜色に染まる比叡の山々、夕闇迫りライトアップされた会場での納涼例会は出色の催しとなった。堅田LC第18代会長の斉藤利彦社長の軽妙にして鮎家経営のエピソードを織り込んだスピーチ。そして心づくしの料理に参加会員が若干のアルコールに頬を染める。アトラクションのT.T苦勞のビンゴゲームは、会員名、レディーの名前を対象にして「ビンゴ」となると大きな西瓜や特別賞品が当たるア

ウィ・サーヴィイデアである。大賑わいの末、各会員が大きな景品を笑顔で持ち帰られる楽しい納涼例会のひとときを過ごした。
さあ明日からのLCの奉仕ウィ・サーヴである。
広報委員長 辻 豊次

横浜ふじLCと伊勢神宮で納涼例会

8月17日(水)



今年11月にチャーターナイト45周年を迎える彦根ライオンズクラブは、8月17日に、恒例の家族納涼例会を、周年記念事業の成功を祈願して、「お伊勢さん」に参拝致しました。
当日は姉妹提携クラブの横浜ふじライオンズクラブからも、石山会長始め多数のライオンを招きご出席いただき、彦根ライオンズクラブ、中野会長（多賀大社宮司）の配慮のもと、「お伊勢さん」の皇大神宮（内宮さん）の特別参拝と、千年の伝統を持つゆかしいお神楽のご神徳を仰ぎました。
その後「鳥羽水族館」での一時の涼を楽しんだ後、鳥羽の「戸田家」にて両クラブメンバーの、より一層の懇親を深めました。

嵐山・桂川、夜の妖艶

8月の第一例会は納涼例会。夕立が寄与してか、川面の風は殊の外「涼風」。黄昏のなか、3艘に分乗し、すべるように流れのなかに。乾杯から食事へ…舟の上なのは熱いものは熱く、冷たいものは冷やして、懷石の「もてなしの心」を踏まえた料理が嬉しい。酒がどんどん進む。あたりが漆黒になるのと逆に、舟のなかはだんだんにトーンが上がる。
メンバーの、通常例会では見られない表情が浮かび、会話がはずみ、新たな「和み」の形が見える。桂川は昼の顔と違い、あくまでも妖めかしく艶やかにメンバーの嬌態を優しく包んでいる。
Lのファミリーも一体になってのひととき、会長L蔭山がスローガンとしている「和顔愛語」がもうすでにクラブの中で浸透しているのをつくづく感じる例会でした。



チャリティーコンサートの報告

8月7日(日)

去る8月7日(日)大変な猛暑の中、京都ライトハウスにて開催されました「京都橘ライオンズクラブチャリティーコンサート」は、当日150名（視覚障害者の方50名、健常者100名）のご出席者で行われました。
準備の時にはクーラーの音がやかましいので、クーラーを止めることも考えましたが、思ったよりやかましく無く、高島依子さんの澄んだ大変美しい声が会場に響きわたり、観衆の気持ちに響けました。また2人の方のピアノ演奏も素晴らしい、1部が終わり、休憩に入りました。皆さんにL鳴海のお菓子とL小山のお茶で一息入られて頂き、2部が開催されました。懐かしい日本の歌が出てきて、皆が口ずさみ、楽しいひと時を過ごすことができました。当日は京都ライトハウス所長山本様から視覚障害者の方々の接し方に対して、ご用意頂いた資料を基に、事前に密着な指導を受け、会場へ、座席へ、トイレへと様々な場所への誘導を中心にアクティビティを展開しました。
但し、視覚障害者の方は突然のフラッシュ・光には過敏に反応され、大変な迷惑となるため、アクティビティの様子を記録する写真撮影はご遠慮させて頂きました。また会場受付の京都ライトハウスが設置された募金箱には、お帰りにそれぞれ募金をして帰られるのを見て、素晴らしいアクティビティが出来たことを大いに喜んでおります。
広報委員長 林 寅雄



京都洛陽ライオンズクラブ

第28回 洛陽文化講座 第一講(通算107講)のご案内

洛陽ライオンズクラブの主要事業である「文化講座」を、つぎの日程により開催致します。お誘い合わせ多数ご聴講下さい。

総合テーマ「私達の環境を考える」

第一講

日 時 10月29日(土)午後2時～4時

場 所 京都商工会議所 3階講堂

講 師 日高敏隆 先生
(総合地球環境学研究所所長)

演 題 「地球環境問題」とは何か

主催 京都洛陽ライオンズクラブ

後援 京都府、京都市、京都商工会議所、
京都新聞社、KBS京都
(入場無料)

広報委員会

京都シニアライオンズクラブ

クラブだより

小学校にサトウキビ贈呈

8月23日(火)

京都シニアライオンズクラブでは、8月23日(火)、前期夏休み明けの全校集会の場で、京都市立高倉小学校に、サトウキビ600本、根付きの実物10本を教材の一環として贈呈した。昨年の洛央小学校に続き2回目、今後継続事業として毎年行っていく予定である。

校長のお話の後、児童代表にサトウキビを贈呈、「サトウキビ畑」の歌や「涙そうそう」が歌われ、社会の先生からクイズ形式でサトウキビについての話があり、贈呈式は終了した。式後、全児童が各教室で担任の先生からサトウキビ1本(約25cm)ずつ貰って、サトウキビの実物に触れる体験をした。

第二副会長 大田垣義夫



京都シニアライオンズクラブ阪上会長にお礼を述べる児童代表

京都洛陽ライオンズクラブ

金毛茶会開催のご案内

当クラブ恒例の行事であります「金毛茶会」を、本年は天龍寺にて開催致します。皆様お誘い合わせご来場下さいます様、お待ち申し上げております。

日 時 10月7日(金)
午前9時～午後3時

場 所 嵯峨「天龍寺」山内「友雲庵」

お茶券 1冊 4,000円
(お茶席2席、お香席、そば席、拝観券)

※当日券もございます。その他お問い合わせ、お茶券のご希望などは、京都洛陽LC事務局 (075-231-9614) 迄。

広報委員会

長浜ライオンズクラブ

クラブだより

夏期YE学生を台湾より受入

7月16日(土)～8月5日(金)

今年度青少年育成委員会事業として、台湾より来られたル・ペイリンさんをホストしました。昨年度当クラブより派遣した2名の学生宅にホストファミリーとしてお願いしました。21日間の強行なスケジュールの間ではありましたが、京都祇園祭見学や、茶道、華道研修会、友禅染体験、広島見学等、他クラブからのお誘いを頂いた行事には全て参加され、日本の伝統行事や、日本料理を存分に味わって頂きました。

また、クラブ内での歓迎会では、竹生島の観光やメンバー手作りの日本を代表する料理をふるまい、ホストファミリーと共にメンバーとの交流を楽しんでもらいました。クラブ例会へは、当クラブからのプレゼントの浴衣を着て参加して頂きました。ペイリンさんからの希望であった浴衣を着ての花火大会鑑



賞も実現し、沢山の思い出を持って無事帰国されました。先日クラブへ手紙が届き、日本食が美味しくてとても好きになったことや、また日本に行きたいとの感想が書かれており、委員会としても素晴らしい国際交流が出来たことを大変喜んでいきます。

青少年育成委員長 本庄憲一





京都チェリーライオンズクラブ (クラブだより)

社会福祉法人 福朗・母子生活支援施設 「ヴェインテ」への贈呈式。

クラブ結成時から
テーマとして挙げて
います「真心の奉仕」
の柱でありますDV
(ドメスティックヴ
ァイオレンス)の被
害者を支援するため
の勉強会を続けて参
りました。



PR委員長 上村郁子

福知山ライオンズクラブ (クラブだより)

第64回福知山花火大会(観客動員11万人) 見物客らのゴミ1.5トン回収

8月16日(火)



花火大会から一夜明けた16日早朝、会場となった音無橋の由良川河川敷周辺で、市

民らによる清掃活動が繰り広げられた。
地元自治会や老人会、婦人会、NPO法人、南陵中学校、自衛隊、福知山ライオンズクラブ、福知山ライオネスクラブ、ドッコイセ福知山花火大会実行委員会など様々な団体の関係者ら約700人が作業した。実行委員会は、会場周辺にゴミ箱を一切置かずゴミを各自で持ち帰ろうというクリーンキャンペーンを展開していたが、河川敷や橋の上、堤防上、広小路通りなどには、ゴミが散乱しており、参加者たちは、金バサミで回収。燃やさないゴミやプラスチック製容器包装類などに分別していった。
まだ暗い午前5時前から作業する人の姿も見られ、同6時過ぎには周辺は、すっかりときれいになった。回収したゴミは約1.5トンで、昨年の2倍にもなった。
来年は、ゴミがゼロになることを願いつつ清掃作業を終えました。参加された皆様、本当にご苦労様でした。 幹事 奥村 清

NEW MEMBERS

新会員の紹介 おめでとうございます



L 石塚 清三
(S.24年 5月10日生)

京都洛北L・C

株式会社 八百廣
代表取締役
青果業



L 久保 敏之
(S.20年10月3日生)

京都洛北L・C

久保工務店
代表
建築工事業



L 村井 孝
(S.26年 3月15日生)

京都洛北L・C

マインドシステム株式会社
代表取締役
事務機器販売・保守



L 松田 篤佳
(S.26年 7月22日生)

京都パレスL・C

マツダオフィス株式会社
代表取締役
医療衛生



L 松本 久勝
(S.17年 4月5日生)

京都パレスL・C

京料理 松衆
代表者
京料理仕出し



9・10月

**L 廣瀬和利志**

(S.35年 9 月 1 日生)

京都朱雀 L・Cでんきのひろせ
店主
家電販売・電気工事**L 北川 義明**

(S.30年 4 月 12 日生)

京都セントラル L・C有限会社 北創建設
代表取締役
建設業**L 小西 章**

(S.31年 1 月 29 日生)

京都乙訓 L・C(有)中河乳業
代表取締役社長
乳類販売業**L 西岡 徹弥**

(S.45年 10 月 26 日生)

京都乙訓 L・C西岡自動車(株)
代表取締役
自動車販売・整備**L 上田 祥隆**

(S.14年 9 月 24 日生)

京都乙訓 L・C**L 森川 勇**

(S.22年 10 月 21 日生)

北葛城 L・C広陵町役場
総務部長
地方公務員**L 北村 昌夫**

(S.37年 1 月 20 日生)

京都鴨川 L・C洛王セレモニー株式会社
代表取締役社長
葬祭業**L 村田 精一**

(S.32年 12 月 29 日生)

草津 L・C(株)びわこ銀行 草津支店
支店長
銀行業**L 河瀬満三郎**

(S. 8 年 12 月 2 日生)

京都朱雀 L・C河瀬満織物
代表取締役
帯地製造**L 武本 昇**

(S.21年 2 月 24 日生)

京都朱雀 L・C武本木材住研
代表取締役
建築・設計**L 酒井 清裕**

(S.33年 2 月 6 日生)

野洲 L・C(株)さかい
専務取締役
神仏具製造**L 米田 雅郎**

(S.28年 10 月 31 日生)

京都紫明 L・C米田織物(株)
取締役専務
帯地製造**L 野原 裕隆**

(S.36年 1 月 31 日生)

京都紫明 L・C(株)野原光学
代表取締役
眼鏡小売**L 小泉 民次**

(S.21年 2 月 4 日生)

京都賀茂 L・C(株)小泉産業
代表
スーパーセンター**L 荒田 直明**

(S.26年 2 月 10 日生)

舞鶴みなと L・C(有)ヤマゾエ
役員
クリーニング業**L 辻 繁信**

(S.35年 8 月 2 日生)

京都洛南 L・C株式会社 辻工務店
代表取締役
建築・設計・施工**L 大久保和子**

(S.26年 8 月 23 日生)

日野 L・C住友生命保険(相)
日野支部長
保険業**L 安井 肇**

(S.33年 11 月 30 日生)

竜王 L・C(株)丸安商事
常務取締役
燃料販売**L 海藤 浩**

(S.33年 7 月 29 日生)

高島 L・C株式会社 可以登楼
代表取締役
料理業**L 中村 友則**

(S.38年 9 月 22 日生)

高島 L・Cナカショウ(株)
代表取締役
土木建築資材販売業**L 和田 雅之**

(S.40年 2 月 14 日生)

奈良 L・C(有)テクノ・ロジック
代表取締役
貿易・販売業**L 大西 康之**

(S.26年 9 月 26 日生)

奈良 L・C奈良観光バス(株)
取締役社長
観光バス事業**L 山口 貴志**

(S.38年 12 月 17 日生)

香芝 L・C山口ガス商会
燃料業**L 森 為次**

(S.27年 12 月 26 日生)

園部 L・C森瓦店
店主
瓦業**L 徳田美喜男**

(S.31年 3 月 19 日生)

水口 L・C有限会社 徳田石材
代表取締役
石材業



L 木之下 透
(S.16年 2 月 3 日生)

京都桂 L・C

(株)木之下工務店
代表取締役
建築工事業



L 西野 雅充
(S.35年11月30日生)

京都桂 L・C

ジブラルタ生命保険(株)
ライフプランアドバイザー



L 菊川 義崇
(S.39年 5 月 23 日生)

五條 L・C

有限会社 千珠庵さく川
代表取締役
製菓小売



L 藤田 俊英
(S.26年 7 月 11 日生)

五條 L・C

(株)南都銀行 野原支店
支店長
金融業



L 泉谷 守
(S.16年 1 月 9 日生)

京都華頂 L・C

財団法人 泉谷病院
理事長
消化器外科医師



L 吉田 悟
(S.27年 7 月 23 日生)

大和郡山 L・C

(株)南都銀行 筒井支店
支店長
銀行業



L 柳瀬 光義
(S.30年 1 月 3 日生)

京都桂 L・C

(株)京都ホテル
経理部長
ホテル業



L 清水 裕貴
(S.21年 4 月 6 日生)

京都桂 L・C

シミズ工務店
代表者
建築業



L 山本 和彦
(S.26年 7 月 18 日生)

京都桂 L・C

大伸工業(株)
取締役副社長
給排水設備工事業



L 田中 稔彦
(S.34年 8 月 15 日生)

京都桂 L・C

(有)三条スタンプ
専務取締役
印刷・印刷業



L 瀧 静子
(S.16年 2 月 10 日生)

京都チェリー L・C

株式会社 大洋堂
代表取締役社長
情報加工業



L 下野 惲子
(S. 6 年 7 月 19 日生)

京都チェリー L・C

株式会社 恒栄
会長
織物業



L 星川 節子
(S.23年 6 月 26 日生)

京都チェリー L・C



L 伊藤タカ子
(S.39年 2 月 4 日生)

京都チェリー L・C

歌手



L 福永 和伴
(S.15年 4 月 3 日生)

甲賀 L・C

大正薬品工業株式会社
常務取締役 総務部長
医薬品製造販売業



L 岡田 良
(S.12年 2 月 11 日生)

綾部 L・C

(株)岡田組
代表取締役
建設業



L 越川 壽枝
(S.25年 6 月 24 日生)

綾部 L・C

特定非営利活動法人まごころサービス「あい愛」
理事長
介護



L 大槻 隆士
(S.26年 5 月 7 日生)

京都洛陽 L・C

株式会社 京都銀行
監査役
銀行業



L 長嶋 英之
(S.48年10月28日生)

京都洛陽 L・C

株式会社 サンエイ
代表取締役
包装製品製造



L 尾崎 博
(S.30年 3 月 5 日生)

京都東 L・C

綾部流扶桑派
家元
茶道家



L 倉持 寛
(S.42年 8 月 8 日生)

生駒 L・C

(有)アーチ
代表取締役
パソコン全般サービス業



L 大槻 均
(S.25年 2 月 2 日生)

京都伏見 L・C

医療法人医仁会武田総合病院
事務長
医療業



L 安井 照和
(S.32年 3 月 30 日生)

生駒 L・C

(株)南都銀行 東生駒支店
支店長
金融業



L 南浦 宏安
(S.26年 8 月 15 日生)

北葛城 L・C

南浦電気設備管理事務所
所長
電気設備管理業務



L 宮崎 敏一
(S.24年 3 月 14 日生)

北葛城 L・C

(株)倭電気
代表取締役



L小林 東一
(S.23年12月7日生)

三和L・C

小林林業
代表



L米田 昌弘
(S.27年2月11日生)

丹後中央L・C

ムシオニン本舗 コメダ薬品商会
医薬品卸業及び配置販売業



L内藤 善三
(S.18年7月17日生)

京都醍醐L・C

(株)魚善
代表取締役
京料理・仕出し業



L迫 秀尚
(S.16年5月29日生)

京都醍醐L・C

(有)迫製材所
代表取締役
木材販売業



L梅村 勲
(S.12年9月27日生)

京都醍醐L・C

丸山企画(株)
代表取締役
出版物卸小売業



L三島 昭彦
(S.32年3月12日生)

福知山東L・C

近畿日本ツーリスト(株)福知山支店
支店長
旅行業



L大野 盛行
(S.38年4月23日生)

福知山東L・C

谷印刷所
印刷業



表紙写真の説明

画題「明日も晴れる」

田植えが終わり、晴天の日、今日は、夕日がきれいになるだろうと明日香の棚田に向かった。

現地に到着すると午後3時、すでにカメラマンが数十名つらなっている。夕日になるまでに、まだ3時間もあるのにすでに三脚の放列である、どの場所にもいつも撮影場所を確保するのが一番である。あとはよい夕日になるかどうか自然現象にまかせて待ちつづける。その日が駄目ならまたあした、その次とカメラマンの努力はたえない。(作者コメント)

この写真は、昨年度環境保全写真コンテストに出品され、入選作品として335複合地区へ出品された作品です。「明日香村の棚田は自然のダムとして、治水と食をもたらします」となげかけています。





故 L 中尾 吉成
桜井LC

没 平成17年 7 月19日
享年70才

ライオン歴

1965年10月 1 日 入会
1973～1974年度 幹事
1982～1983年度 会長
1999～2000年度 Z C



故 L 藤川登美之助
京都日吉ヶ丘LC

没 平成16年 7 月14日
享年56才

ライオン歴

2002年 3 月 入会
2003～2004年度 ライオンテーマ

ご冥福をお祈り
申し上げます



故 L 畑 茂太郎
京都洛陽LC

没 平成17年 7 月29日
享年82才

ライオン歴

1959年 5 月 入会
1963～1964年度 幹事
1965～1966年度 地区会計
1979～1980年度 会長
1981～1982年度 ゾーン・チェアマン
2003～ 終身会員



故 L 松塚 善一
宇陀LC

没 平成17年 7 月22日
享年85才

ライオン歴

1979年度 宇陀LC会長
1990年度 地区国際協調
LCIF副委員長

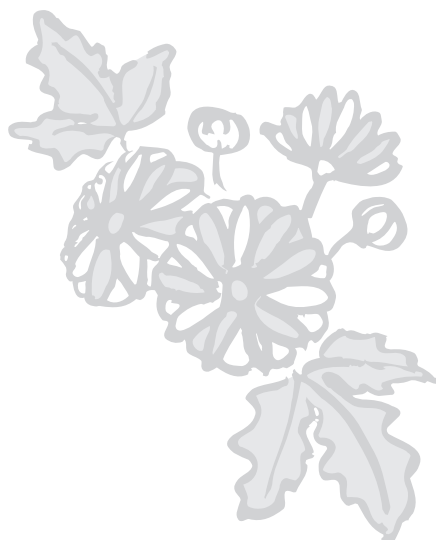


故 L 木下 隆徳
京都鴨川LC

没 平成17年 7 月20日
享年87才

ライオン歴

1963年 9 月13日 入会
1968～1969年度 クラブ幹事
1970～1971年度 クラブ会計
1973～1974年度 クラブ会長
1974～1975年度 1 R 2 Z ゾーン・チェアパーソン
1975～1976年度 地区レオ委員長
1980～1981年度 地区年次大会委員長



故 L 安井 六男
高市LC

没 平成17年 8 月20日
享年58才

ライオン歴

1991年10月 入会
2002～2003年度 会長
2004～2005年度 9 R 2 Z・ZCPセクレタリー



故 L 小泉 雅美
北葛城LC

没 平成17年 8 月 5 日
享年80才

ライオン歴

1975年度 第12代会長
1989年度 5 R-2 Z ZC(現在 9 R-1 Z ZC)
1999年度 第36代会長
2001年度 335-C地区社会福祉委員長
2004年度 9 R RC



株式会社 土屋念珠店

T's
BRACELET
AND JUZU
COLLECTION



〒600-8304 京都市下京区新町通花屋町貝町
TEL (075) 361-0396 FAX (075) 361-0399

琳

熟練の珠数職人たちが、古き良き伝統を
守りつづけている信頼のブランド名です。

T's

仏事にとらわれず、いつでも気軽に身につけられる
ファッション性にすぐれた新しい感覚の珠数ブランドです。

珠数豆知識

珠数は法具の一つで、「人の念力を増幅させる力」があります。お葬式や法事で使うのは故人の冥福を祈る力をより強くする為です。
常に身につけていることによって、あらゆる場面で貴方の力が遺憾なく発揮でき、又、災いから貴方を護ってくれます。

L土屋善弘 (京都南LC)

酢一筋の商い、伝統の滋味。

きのうからあしたへ
伝統から未来へ

京・西陣 孝太郎の酢

(有) 林孝太郎造酢

京都市上京区新町寺ノ内上ル東入道正町455

TEL (075) 451-2071 FAX (075) 451-8028

<http://www.shinise.ne.jp/hayasi>

E-mail: amari@mbox.kyoto-inet.or.jp



L林 孝治
(京都洛陽LC)

片山由佳理 画

第1回 キャビネット会議

8月5日(金)14:00よりウェスティン都ホテル京都で第1回キャビネット会議が開催されました。いつもと違う会場との事で、会場を間違えられたメンバーが2~3名あったりして、開会が少し遅れるハプニングもありました。

参加メンバーは百余名で、山科キャビネット幹事の司会で開会し、全メンバーの紹介からスタートしました。

最初に山田ガバナーが新ガバナーとしての力強い抱負を述べられました。お人柄のでた大変素晴らしいスピーチでした。続いて内田前ガバナーより1年間のお礼と新しいキャビネットにお祝いのご挨拶を戴きました。つづいて前キャビネット役員と前ホストクラブに1年間で苦労さまの感謝状が贈呈されました。

議事に入り、本年度は帰朝報告会がキャビネット会議に組み込まれる事になり、ガバナーより国際大会のスピーチを戴きました。5日間にわたる、早朝より夜遅くまでのご夫妻での研修のご苦労、むし暑い香港の夜のインターナショナルパレードの思い出、開会式の各国国旗入場のセレモニーの感動、閉会式でのインドのアショク・メータ氏本年度国際会長誕生の瞬間の熱狂ぶり、アショク・メータ国際会長ご夫妻の素晴らしさ等を熱くお話しになりました。最後に各委員長による本年度委員会の事業目標の発表があり、八畠副地区ガバナーの閉会挨拶で無事終了しました。二部の懇親会は内田前ガバナーの乾杯のご発声で始まり、テーブルを囲んで終始和やかに進行し、本年度のそれぞれの活躍を祈念して散会しました。



Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C地区機関紙)

発行日●2005年9月1日

発行者●ガバナー 山田 昌次

発行●ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報・IT委員会

編集者●地区PR・情報・IT委員長 石黒 郁男(長浜LC)

事務局●〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL. (075) 344-0258

FAX. (075) 344-0277

編集後記

やっと9、10月号が発行できました。委員会の事業の煩雑さに音を上げながらも、メンバー一同がんばって活動しております。この後は国際平和ポスターコンテストの事業に移行します。皆様のご協力よろしくお願いします。

委員長 石黒郁男

副委員長

服部 稔(京都洛南LC) 那須安彦(野洲LC)

杉山大門(京都NCLC) 森 義治(大和郡山LC)

一盛広樹(舞鶴LC) 竹村和勇(田原本LC)

担当運営委員

田丸道哉(京都LC)